



長野地本

第4回地方委員会開催！

2017春闘



2月18日(土)に「JA長野県ビル」において長野地方本部「第4回地方委員会」を開催しました。総勢80名の参加のもと、昨年の定期大会以降の運動の総括とメインスローガン「国鉄改革から30年、10年先を展望し、組合員・社会から信頼される労働組合をつくろう！」を柱とした活動方針を、参加者全員で確認しました。質疑では6人の地方委員から、各機関で取り組んだ「2016年末手当満額獲得行動」の総括、「2017春闘」、「組織・強化拡大」、「ダイヤ改正に関する職場での取り組み」「異常時対応での問題」「職場改善の取り組み」「設備改善の問題」「技術継承・要員の問題」「職場の駐車スペースの問題」など様々な発言がありました。



長野支部 堀沢委員



松本支部 小倉委員



佐久支部 鈴木委員



総車支部 石川委員



松本支部 池田委員



長野支部 歳森委員

<サブスローガン>

1. 青柳事故の教訓を活かし、風通しの良い“現場第一主義の安全風土”を構築し、
JRグループで働くすべての労働者の死亡事故・重大事故ゼロを達成しよう！
1. 労働組合の原点に立ち返り、全組合員が発信者となり、
2017春季生活闘争を全職場から大きく作りだそう！
1. 「JR東日本における新しい労働組合運動の創造に向けた組織方針草案」を
全組合員で実践し、2. 500名組織とJR労働運動の一元化を実現しよう！
1. 労働条件の維持向上を第一義に据え、職場総点検行動を通じて
さらに分会活動を強化し、誰もが働きやすい職場を作りだそう！
1. 平和憲法と民主主義を守るため、あらゆる戦争政策に反対しよう！